

第56回 明科いいまちサロン 平成30年3月27日(火)10時～11時30分 明科公民館講堂於  
春休みお楽しみ会 「八面大王」の民話 大型紙人形劇(ペープサート)  
出演:NPO法人 あづみ野風土舎



お茶うけのポタモチづくり



お茶うけのポタモチと野菜の朝漬け



浅見さんより風土舎理事長磯野さんを紹介



磯野理事長から風土舎の事業を紹介



全景



母から年取りの買物を頼まれる



買物途中で山鳥が罾に掛っているのを助ける。  
買物のお金を罾を掛けた人にと 罾の所へ置いて帰



山鳥はお礼を言って山へ飛び出す



弥助は母親に山鳥を助け、お金を置いてきた事を  
話す。



山鳥が化身し、弥助の元へ



八面大王が村を襲う



田村磨呂将軍に村人が八面大王の退治を願う



田村磨呂が矢を射るが効果なし



三十三節の山鳥の尾羽をさがしだせとの定め書が



山鳥が化身した嫁さんが三十三節の尾羽を渡す



田村磨呂に尾羽を差し出す



田村磨呂は尾羽の矢を八面大王めがけて射って倒す



弥助は田村磨呂から賞金を頂く



賞金を持って家へ帰るが嫁さんは山鳥に戻って山へ帰っていく



出演した紙人形勢揃い



出演した風土舎の皆さん



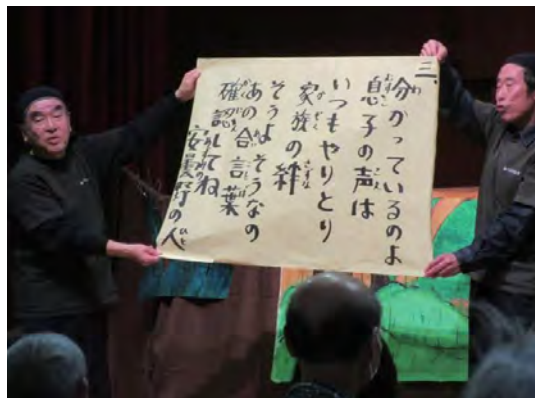
おらおらだましにご用心



おらおらだましにご用心



手話で替え歌を



歌詞を見て全員で歌う



レクソング こんにちは 4ブロックでハーモニー



レクソング 汽車は走る



手のひらを太陽に



浅見さんからお礼の言葉



お茶を頂きながら夫々歓談



お茶を頂きながら夫々歓談



お茶を頂きながら歓談



宮下さんの指揮でわが町・市歌を合唱



宮下さんの指揮でわが町・市歌を合唱

第56回いまちサロンは、春休みお楽しみ会として子どもも大人もみんなで楽しめる安曇野に伝わる「八面大王」の民話をNPO法人あづみの風土舎の皆さんをお迎えして大型紙人形劇を上演していただきました。公民館の舞台を全面使ってのセットを施しての中での上演であり、参加者の皆さんに感動を与えていただきました。八面大王の他おらおらだまし、手話つきの替え歌、レクソング、手のひらに太陽にを合唱し演出者と参加者が一体となつての楽しい時間を過ごすことができました。

児童館の子ども達は別の行事があるとのことで参加が出来なく本日の参加者は50名(子ども6名含む)でした。